

5 学年 算数科 授業計画

教科の目標

数量や図形についての算数的活動を通して、基礎的な知識と技能を身に付け、日常の事象について見通しを持ち筋道を立てて考える能力を育てるとともに活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活に生かそうとする態度を育てる。

評価の観点

- ・ 数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理をしたり、論理的に考えたりすることのよさに気付き、進んで活用しようとする。
- ・ 算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身に付け、論理的に考えたり、発展的、統計的に考えたりする。
- ・ 小数や分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、図形の面積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係などを表したり調べたりする。
- ・ 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、小数や分数の計算の意味、面積の求め方、基本的な図形の意味や性質及び数量の関係の表し方や調べ方を理解している。

評価の方法

学習態度 発表 ノート テスト プリント

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	小数と整数	・ 小数と整数の仕組みを理解する。
	小数のかけ算	・ 小数のかけ算の意味がわかり、計算をする。
	垂直と平行	・ 垂直と平行の意味がわかり、作図する。
	いろいろな四角形	・ いろいろな四角形の特徴がわかり、作図する。
	小数のわり算	・ 小数のわり算の意味がわかり、計算する。
後期	図形の角	・ 図形の角の特徴がわかり、計算で求める。
	図形の面積	・ 面積の公式がわかり、いろいろな図形の面積を求める。
	分数	・ 分数の意味や表し方がわかり、たし算・ひき算をする。
	円	・ 円周率の意味がわかり、円の面積を求める。
	割合とグラフ	・ 割合の意味と百分率がわかり、グラフを読んだり書いたりする。
	5年のまとめ	・ 5年生で学習したことを思い出し復習する。